

時の流れ

松崎町役場を苦渋の決断で退職し、我がふるさとのために覚悟をして臨んだ選挙で、非常に多くの方々に支えていただき、松崎町長として奉職してから1年が過ぎました。振り返りますと早いもので、この1年、松崎町で何が起り、どう変わったかについてお話しさせていただきます。

まずはコロナ対策です。基本的な感染症対策は変わりませんが、国の方針がだいぶ緩和され行動制限はなくなり、児童・生徒も、学校給食の黙食からやっと開放されました。まだまだ予断は許されませんが、少しずつ日常が取り戻されつつあります。

日常生活では、ロシアのウクライナ侵攻が始まり、エネルギーや原材料の高騰が際限なく続いており、国際情勢が瞬く間に自分たちの財布に影響を及ぼすことでグローバル化を実感させられることとなりました。十年一昔と言われた時代とは打って変わり、目まぐるしく変わる社会情勢のスピードに対応していくことが地方自治体にも求められております。この時の流れに取り残されることなく、松崎町を未来へつなぎ、持続可能な地域とすべく、新たな気持ちで再度、重責を担う覚悟をした次第です。